

ガラス接合用エアバッグ

〈特許出願中〉



特徴

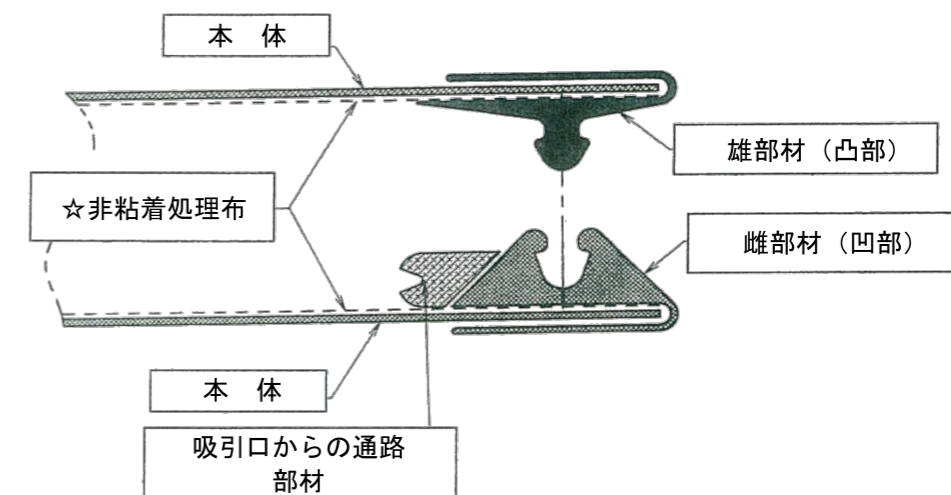
- ★ 耐熱性、気密性に優れたシリコンゴム (160°C) を採用することにより、簡単にセットでき各種合わせガラスを製造できます。
- ★ バッグ本体もシリコンゴムできわめて耐熱性が良好で、従来のバッグに比較して耐久性が飛躍的に向上いたしました。
- ★ 耐摩耗性、柔軟性も優れており、各種曲げガラスにも対応可能です。
- ★ バッグ本体の微小な破損部は簡単に修理することが出来ますので、更に耐久性が向上いたします。

《仕様》

| | |
|-----------|---|
| 本体 | シリコン片面ゴム布 + シリコン製ゴムファスナー |
| 最大寸法、最小寸法 | 6 m × 3.5 m ~ 600 × 600 mm (最大可能寸法 11m × 3.5m) |
| 気密 (真空) 性 | -100kpa |
| 標準使用温度 | ~160°C (瞬間 170°C) |
| 重量 | 約 3 Kg/m ² |

吸引口は 8A 真鍮製パイプにカップラーを接続した形を標準としております

《ゴムファスナー構造》



- ☆ 非粘着処理布とは、布(ナイロン)に非粘着剤を含浸、焼付けしたものです。この布に片側のみゴムをコーティングしたものが片面ゴム布となります。
- ☆ ゴムファスナーは雄部材と雌部材から構成され、減圧状態にすると、凸部と凹部とが強固にかみ合わされて、密着し、密封性が增大する構造です。
- ☆ 寸法、構造等ご相談いただければ検討させていただきます。